

第4回新型コロナウイルス抗体保有率調査の結果（速報値）について ～広島県民の抗体保有率は大きく向上～

令和3年12月7日 健康福祉局新型コロナウイルス感染症対策担当

1 要旨

新型コロナウイルス感染症に係る広島県と広島大学の官学連携調査研究事業として実施している抗体保有率調査の第4回目の結果（速報値）は、88.0%と大きく向上し、さらにワクチン2回接種者では99.5%と高く、ワクチン接種の効果が現れています。

また、今月から第5回調査が始まりますので、対象者の方はぜひ御協力をお願いします。

2 調査結果等

(1) 調査概要

- 対象市町：5市町（広島市、福山市、三次市、東広島市及び北広島町）
- 対象者数：7,500名（住民基本台帳からの無作為抽出による）※第1回～第5回まで同一
- 調査実施機関：広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 田中純子教授
- 測定試薬：オーソ S-IgG ビトロス SARS-CoV-2-IgG Quant

(2) 調査結果

項目	第1回	第2回	第3回	第4回（速報）
調査期間	R2.8月～9月	R2.10月～11月	R3.1月～2月	R3.9月～10月
参加者数	3,025人	2,396人	2,351人	2,223人
参加率	40.3%	31.9%	31.3%	29.6%
測定試薬	ロシュ、アボット及びオーソ（2種類）の計4試薬のうち、いずれか2試薬以上で陽性			オーソの試薬で陽性
抗体陽性者数	1人	2人	7人	1,957人
抗体保有率	0.03%	0.08%	0.30%	88.0%
広島県累積感染者数（感染率）	R2.8月末：458人 (0.02%)	R2.10月末：662人 (0.02%)	R3.1月末：4,831人 (0.17%)	R3.10月末：22,065人 (0.79%)

【ワクチン接種別】

（単位：人）

結果	ワクチン	2回接種済み	1回接種済み	未接種	計
	抗S抗体※	陽性	1,859(99.5%)	86(57.5%)	12(5.9%)
陰性		10(0.5%)	63(42.5%)	193(94.1%)	266(12.0%)
計		1,869	149	205	2,223

※ワクチン接種あるいは自然感染によって陽性となる抗Spike抗体

詳細は、別紙広島大学提供資料のとおり

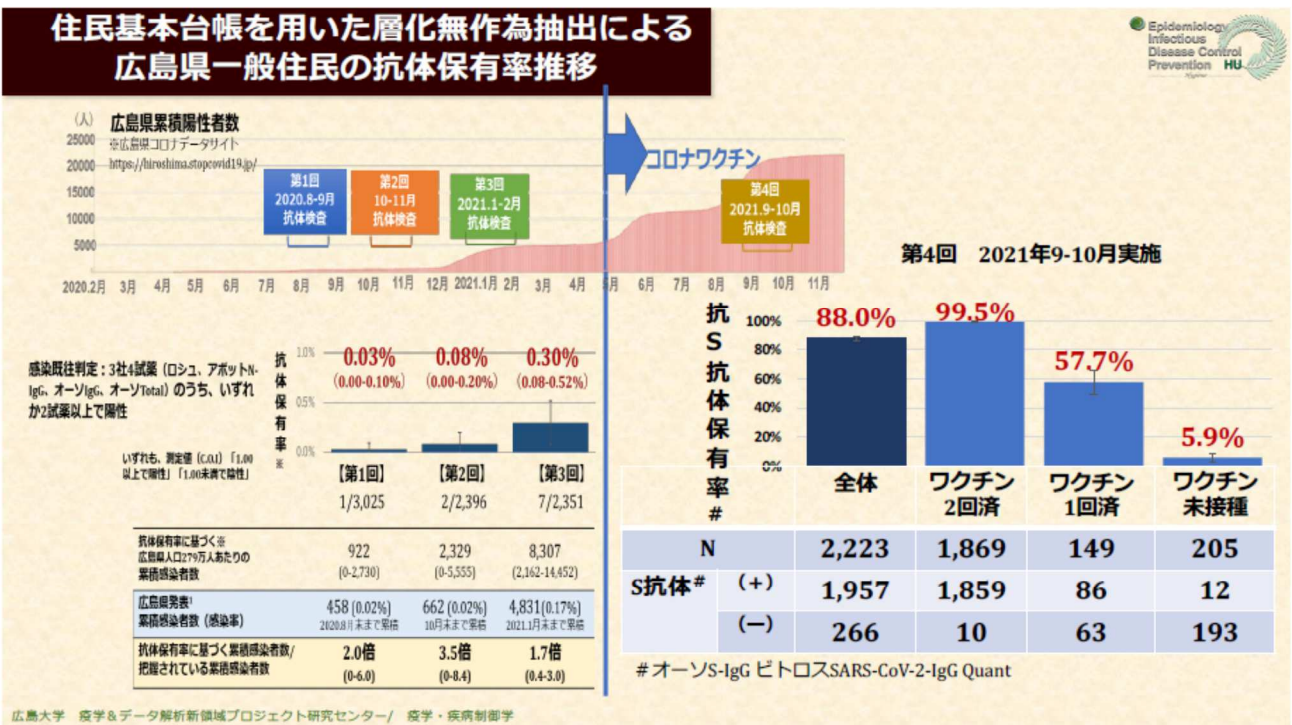
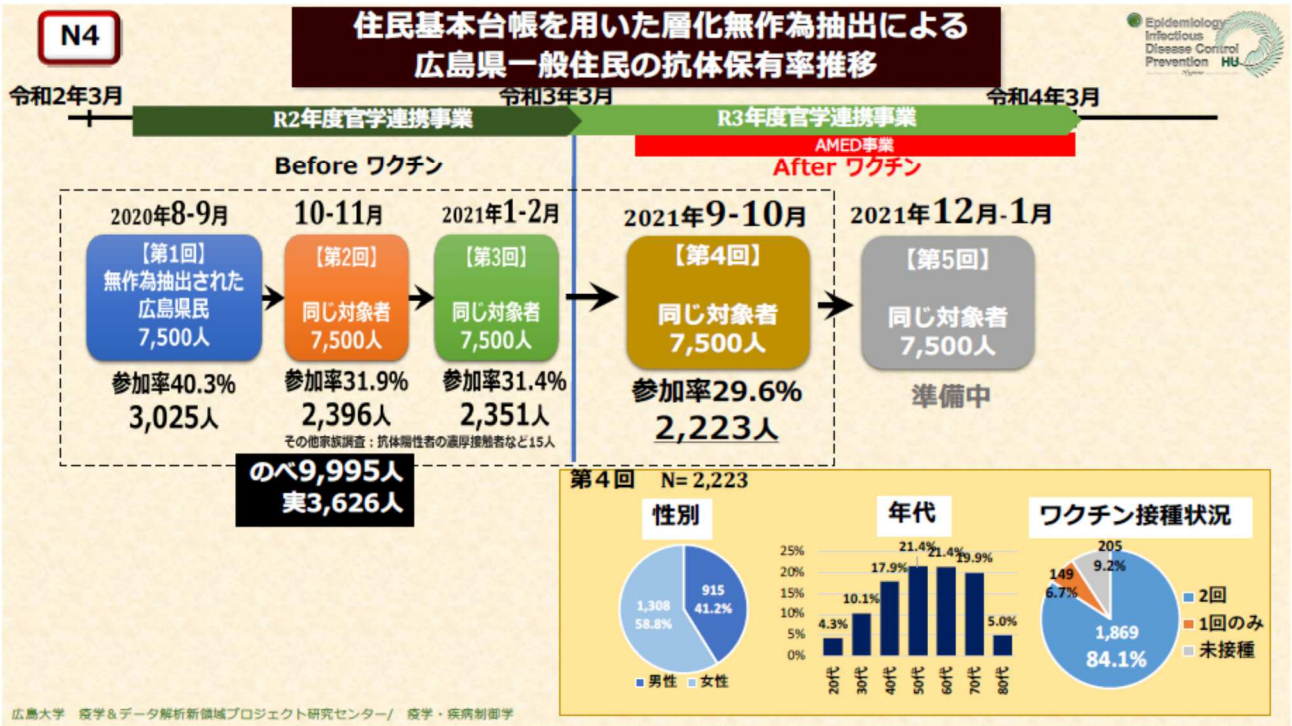
3 田中純子教授（広島大学）コメント

- ◆全体の抗体陽性率は88.0%と高く、ワクチン接種された方の参加が多い傾向と考えられた。
- ◆一方、ワクチンを2回接種した集団では、抗体保有率が99.5%と高い値を示した。感染防御能や重症化防止能を有していると考えられる。
- ◆ワクチンを2回接種した集団の中で抗体陰性であった10名は、免疫を抑制する薬剤を服用等されている可能性があった。
- ◆ワクチン接種後の期間別に抗体価をみると、接種後徐々に低下する。なお、今回の調査においては、平均値1257.2 BAU/ml*と、多くの方は十分な抗体価を保有していることがわかった。
- ◆第5回調査を計画しているので、調査対象者は参加を御願いたい。

*BAU/ml：binding antibody unit, 世界保健機関（WHO）が定めた国際標準単位

4 今後のスケジュール

- R3.12月～R4.1月 第5回調査実施
- R4.2月～3月 結果集計、解析
- R4.4月 全体結果公表



Quant IgG
17.8BAU/ml

広島県一般住民（5地区）第4回抗体保有率調査 2021年9-10月

対象者数 Anti-SARS-CoV2 S1 Quant IgG 抗体価の平均値



ワクチン2回接種

N=1,869

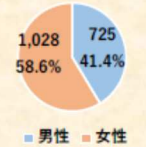
- ・ワクチンの種類不明
- ・ワクチン2回目接種日不明

ファイザーあるいはモデルナ：2回接種 N=1,753

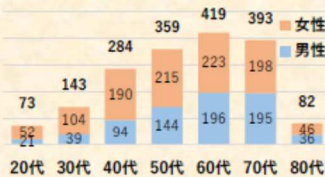
抗体陽性率=99.5%
(陰性9名)

対象者分布

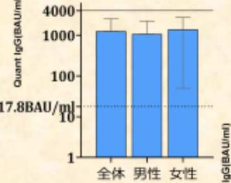
男女別対象者数



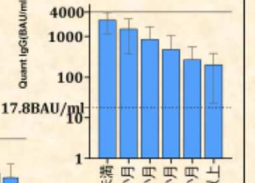
年代・性別対象者数



全体・男女別抗体価



接種月数別抗体価



年代別抗体価

